

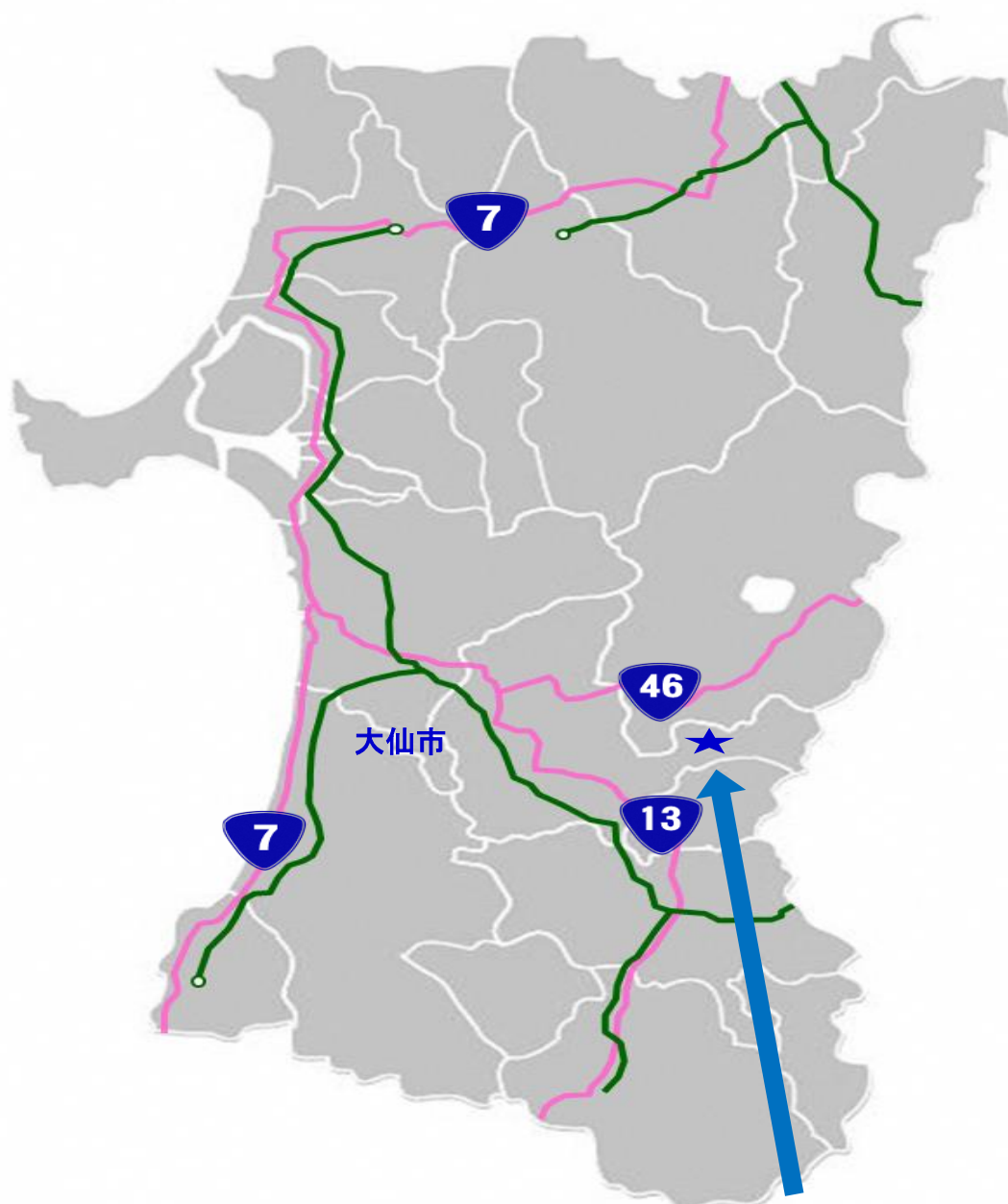
令和7年6月18日

誘致企業の概要

企 業 名		京都グレインシステム株式会社	代表者職氏名	代表取締役社長 濱田 大祐
企業の特徴		穀物由来のペットボトル飲料向けの原料や焙煎技術を活かした食品原料など、各種食品素材を製造している。飲料原料では麦茶用の焙煎大麦、玄米茶の焙煎米といったなじみ深い原料を製造し、食品原料では米飴や焙煎豆、きな粉、雑穀パフや穀物パウダー等といった自社製品の製造に加え、他社依頼品の試作開発を手がけている。 秋田大仙工場／東北フードデザイン研究所は、素材開発の製造拠点として、研究部門と多品種小ロット加工ライン機能を北海道旭川市から移転し、秋田県のみならず東北地方の素材を使った自社製品の製造と受託加工品の試作（プロトタイプ）開発をする計画となっている。		
誘致の経緯		北海道旭川市に開設した旭川フードデザイン研究所での受託件数の増加に伴い、同所を研究拠点から製造拠点へと事業拡大を図る中、秋田県内の豊富な食品供給地としての可能性などを総合的に評価し、新たな研究・製造拠点として同市への進出を決定した。		
事業所の進出計画	進 出 方 式	分拠点・支店方式	業 種	食料品製造業（飲料原料/食品原料）
	進 出 場 所	大仙市太田町横沢字窪関南 5 1 2 - 4 （旧大仙市太田学校給食センター）		
	事 業 内 容	飲料・食品原料製造、試作開発・研究		
	規模等	総 投 資 額	用 地	建 物
		約 4 0, 0 0 0 千円	約 3, 2 2 3 m ²	約 1, 0 8 9 m ²
	着工時期	令和 7 年 1 2 月		
	操業開始時期	令和 8 年 4 月 1 日		
	従 業 員	操 業 時	将 来	
		2 名	1 3 名	
本社概要	企 業 名	京都グレインシステム株式会社	代表者職氏名	代表取締役社長 濱田 大祐
	所 在 地	京都市下京区油小路通木津屋橋下ル北不動堂町 4 8 0 番地 資生堂京都ビル		
	資 本 金	5, 0 0 0 万円	設立年月	1 9 9 1 年 7 月
	従 業 員	1 2 3 名		
	事 業 内 容	飲料原料、食品原料の製造		
	既存事業所	本社（京都市）、奈良工場、長浜工場、石川工場、旭川工場		

【 京都グレインシステム株式会社】

事業所の進出地



京都グレインシステム株式会社 秋田大仙工場／東北フードデザイン研究所
(大仙市太田町横沢字窪関南512-4)

【問い合わせ先】

京都グレインシステム株式会社
新規事業部 課長 海東 豊
Mail kaito@kyoto-grain.jp